

平成22年度「基礎・基本」定着状況調査について

6月8日（火）に、公立中学校2年生を対象として、広島県内一斉に「基礎・基本」定着状況調査が行われました。内容は国語、数学、英語の3教科と、生活と学習に関する意識・実態の調査です。このほど、その調査結果が発表されましたので、国語、数学、英語の3教科についてご報告いたします。

傾向としては、広島県、広島市ともに、昨年度よりも通過率が高くなっています。本校では、どの教科も90%を超え、県、市の通過率を14～31ポイント程度上まわっています。今後ともさらなる学力向上に努めるとともに、生徒一人一人の弱点を見つけ、その補強に努めていきます。

各教科の平均通過率（％）

	国 語	数 学	英 語	3教科合計
広 島 県	77.5	72.6	70.2	220.3
広 島 市	74.9	75.0	66.3	216.2
安佐北中学校	91.9	93.5	97.6	283.0

本校の結果分析と今後の取組

国 語

【分析】

「書くこと」の領域の記述の2「意見を支える適切な理由を書く」問題では、県・市の通過率が60%台であるのに対し、本校は84%、「記述の量」については、100%という高い通過率になっています。これは、日常の授業において、自分の意見を書く活動を頻繁に取り入れているため、書くことに対する抵抗がないことがその一因であると考えられます。

課題としては、「読むこと」の領域において、「登場人物の心情の把握」が他の事項と比べるとやや低い通過率（78.9%）になっている点が挙げられます。さまざまな機会をとらえて自分の体験と結びつけながら登場人物の心情を読ませるよう工夫していく必要があると考えています。

【今後の取組】

- ・ 説明的な文章の学習においては、要旨を的確にとらえ、接続詞やキーワードに着目して、文章の展開を把握する取組を行います。
- ・ 文学的な文章の学習においては、登場人物の気持ちなどをとらえる際に、必ず、状況や理由を説明し、自分の体験と重ね合わせながら、文章に沿った読み取りができる力をつけていきます。具体的には、少人数授業であることの利点を生かし、お互いの意見を聴き合う中で、さまざまな視点を持てるような授業展開を行います。

数 学

【分析】

数学の通過率は93.5%で、その中でも特に「数と式」の領域では、通過率が96.5%で、基本的な計算の能力は身につけてきていると思われます。

「図形」領域の通過率は89.7%で、昨年同様、立体の位置関係や円すいの体積などでやや通過率の低い問題も見られました。図形の学習は学年末で、時間を十分につけられなかったことが原因ではないかと思われます。

「資料の活用」領域の通過率は84.9%で、やや低いのですが、新しい領域であり、設問数が少ないためと思われます。

【今後の取組】

- ・ 単元ごとに確認テストを実施し、基礎・基本が定着していない内容を重点的に演習していきます。
- ・ 継続的なドリル学習を行い、計算技能の定着を目指していきます。
- ・ 基礎・基本の定着にとどまることなく、筋道を立てて課題を考えていく力、自分の考えを分かりやすく表現していく力などの育成を図っていきます。
- ・ 図形の学習では、モデルを用いるなどして、視覚的に図形をとらえることができるように授業を工夫していきます。
- ・ 授業時間の配分を見直し、より計画的に授業を展開していきます。

英 語

【分析】

「聞くこと」、「話すこと」、「書くこと」、「読むこと」の全ての領域で95%以上の高い通過率となっています。特に「書くこと」の領域における「自分の考えや気持ちなどが読み手に伝わるように書く」問題では、県・市の通過率が50%台であるのに対して、本校は100%の通過率となっています。これは日常の課題で英文日記を書く、英文レポートをまとめる活動を取り入れているため、積極的に英語で表現することに抵抗がなくなっていること、柔軟に自分の気持ちを英文で表現する力がついている結果が現れているものと考えます。

【今後の取組】

基礎・基本の定着および徹底のため、4領域において現在の取組を継続して実施していきます。

- ・ 「聞くこと」 要点をつかむと同時に文法的な観点もききとり理解できるように訓練していきます。
- ・ 「話すこと」 設定教科のコミュニケーション英語を中心に、ALTと個別の英問英答をする機会を増やします。
- ・ 「読むこと」 教科書の本文以外の長文にふれる機会を充実させ、音読を強化します。また、初見での内容把握および音読の訓練も取り入れます。
- ・ 「書くこと」 現在実施している補充学習、1日1ページノートの取組を継続すると同時に、スピーチの原稿づくりや英文日記の課題も定着させ、更に、単に英文を並べるだけにとどまらず、その時々自分の気持ちを英文で書き加える一歩進めた取組を行います。